

第14期 事業報告書

平成27年1月1日から
平成27年12月31日まで



トーア紡マテリアル株式会社 四日市工場全景

TOABO

株式会社 トーア紡コーポレーション

100周年に向かうトーア紡グループ。

「アメニティ＝快適」という価値を未来に、暮らしに届けるため
商品・研究開発を5つの事業分野で展開し、TOABOブランドのさらなる飛躍を目指します。

第14期の業績について

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループ第14期（平成27年1月1日から平成27年12月31日まで）の事業概要を次のとおりご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策によって企業収益や雇用情勢の改善が見られるなど、総じて緩やかな景気回復基調で推移いたしました。一方では、円安による原材料等の価格上昇や新興国を中心とした海外景気の減速等先行き不透明な状況が続いております。

こうした状況のもと、当社グループは市場ニーズを先取りする高付加価値・高品質商品を提供する「暮らしと社会の明日を紡ぐ企業」として、競争力の強化と収益性の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は19,305百万円（前年同期比0.4%減）、営業利益は611百万円（前年同期比4.6%増）、経常利益は476百万円（前年同期比5.3%増）、当期純利益は523百万円（前年同期比50.4%増）となりました。

なお、当期の配当金につきましては、1株につき20円とさせていただきます。

今後の方針

当社グループでは、5つの事業を中心として、グループ全体のさらなる事業価値の向上を最大の経営課題と位置付け、中期的な経営戦略に基づいて、各事業分野において、以下の取り組みを進めてまいります。

●衣料事業

紡績テキスタイル・メーカーとして、原料・原糸からの商品開発を強化するとともに、重要顧客との取り組みを深め、市場でのシェア拡大に努めます。

●インテリア産業資材事業

自動車内装材部門の国内販売は、徹底した生産の効率化と物

流の最適化を目指します。中国では、安定生産による収益改善を図ります。また、カーペット部門および不織布部門では、新規商材の開発、新規分野の開拓に努めます。製造部門では新規設備の導入と老朽化した設備の更新を実施します。

●半導体事業

既存製品については、中国生産工場の工程管理強化を図り、品質安定化を進めるとともに、新商材による新規案件の獲得に注力してまいります。

●ファインケミカル事業

ヘルスケア分野での事業拡大を図るとともに、今後成長が見込まれる新興国市場での機能性材料の拡販を目指します。

●不動産事業

商業施設は投資により資産価値を高め、事務所賃貸については稼働率の向上に努めます。

これらの取り組みとともに、「企業の果たす社会的責任」の一環として、「人」・「暮らし」・「環境」の心地よい調和を求めてまいります。

また、法令遵守や危機管理を一層徹底するため、「トーア紡グループ企業行動憲章」のさらなる定着と実践を推進し、より実効性のある内部統制の整備、運用に取り組んでまいります。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年3月30日



代表取締役社長

長井 渡

営業の概況

〈トーア紡グループ〉の
事業展開

TOABO

株式会社トーア紡コーポレーション

衣料事業

東亜紡織株式会社
株式会社トーアアパレル
トーアニット株式会社
無錫東亜紡織有限公司
ほか

ファイン ケミカル事業

株式会社トーア紡コーポレーション
大阪新薬株式会社

インテリア 産業資材事業

トーア紡マテリアル株式会社
広州東富井特種紡織品有限公司

不動産事業

株式会社トーア紡コーポレーション
ほか

半導体事業

株式会社トーア紡コーポレーション
ほか

その他

株式会社トーア自動車学校
颯進（上海）貿易有限公司
ほか

衣料事業

衣料事業は、各種繊維を原料とする衣料用素材の製造および販売を行っております。

毛糸部門では、ストック糸を中心に織糸およびジャージー糸の販売が堅調であったため増収となりました。

ユニフォーム部門では、学校向け制服素材は、生徒数減少や顧客先の在庫調整もありましたが、価格改定の実施により増収となりました。企業向け制服素材は、特注案件が伸びず、減収となりました。官公庁向けは、官公庁の経費削減による調達量減少により、減収となりました。

テキスタイル部門では、郊外専門店向けレディース素材が大幅に伸びたことや、ベトナムでの生産が本格化したことにより増収となりました。

この結果、衣料事業は、売上高8,441百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益177百万円（前年同期比167.7%増）となりました。

インテリア産業資材事業

インテリア産業資材事業は、自動車用内装材、排水処理資材・土木資材・緑化資材などさまざまな用途の産業用資材、インテリア製品の製造および販売を行っております。

ポリプロファイバー部門は、ニードルパンチカーペット用途や車両向け原綿は増加しましたが、住宅建材用途原綿およびフッシュン材が低調であったため減収となりました。

カーペット部門は、カーマット用途、住宅関連用途、展示会用途、ホテルリニューアル物件など好調に推移し増収となりました。

不織布部門は、寝装用途・土木資材・緑化資材・防草資材などを中心に概ね順調に推移しましたが、当年度は土木関連での大型物件の受注が無く、減収となりました。

特殊繊維部門は、金属繊維およびカーボン繊維製品とも受注が堅調に推移し増収となりました。

自動車内装材部門は、量販車種のモデルチェンジの効果もありましたが、モデル末期車種の販売減の影響もあり減収となりました。

自動車内装材製造販売の中国子会社は、上期における既存車種の大幅な生産減とモデルチェンジ3車種の立ち上がりの遅れなど、不安定な生産販売となり大幅な減収となりました。

この結果、インテリア産業資材事業は、売上高6,442百万円（前年同期比4.9%減）、営業利益121百万円（前年同期比28.0%減）となりました。

半導体事業

半導体事業は、半導体・電子機器の製造および販売を行っており、円安による原価高騰の影響がありましたが、新規案件の獲得が業績に寄与し、売上高2,089百万円（前年同期比13.3%増）、営業利益38百万円（前年同期比461.7%増）となりました。

ファインケミカル事業

ファインケミカル事業は、ヘルスケア関連薬品、工業用薬品の製造および販売を行っており、欧州向けの機能性材料や国内の電子材料用途とジェネリック医薬向けが堅調に推移し増収となりましたが、原材料費上昇に加え収益性の高い受託加工が低迷した結果、売上高891百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益82百万円（前年同期比12.0%減）となりました。

不動産事業

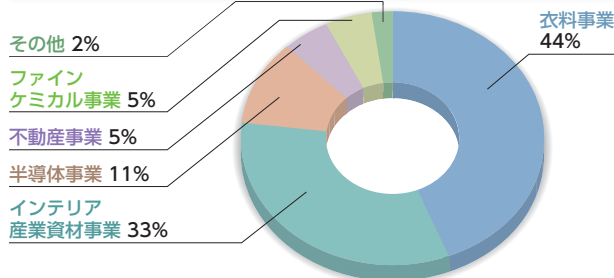
不動産事業は、事務所賃貸や複合商業施設などの不動産開発・管理を行っており、概ね順調に推移しましたが、当社の主力である郊外での賃貸市場の低迷により、売上高974百万円（前年同期比3.6%減）、営業利益545百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

その他

その他は、自動車学校の運営、新規事業および中国における貿易業務などを行っております。

自動車教習事業は好調に推移しましたが、新規事業の毛染めの販売が低迷したため、その他全体の売上高は466百万円（前年同期比8.0%減）、営業損失9百万円（前年同期は15百万円の営業損失）となりました。

事業別売上高構成比



連結財務諸表

▶ 連結貸借対照表

資産の部

(百万円)

	当期末 平成27年12月31日現在	前期末 平成26年12月31日現在
流動資産	8,630	8,723
固定資産	23,985	24,400
資産合計	32,615	33,124

負債の部

(百万円)

	当期末 平成27年12月31日現在	前期末 平成26年12月31日現在
流動負債	8,598	8,130
固定負債	12,575	13,650
負債合計	21,174	21,781

純資産の部

(百万円)

	当期末 平成27年12月31日現在	前期末 平成26年12月31日現在
株主資本	10,113	9,745
その他の包括利益 累計額	1,320	1,589
少数株主持分	7	7
純資産合計	11,441	11,342
負債及び純資産合計	32,615	33,124

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 連結損益計算書

(百万円)

	当期末 平成27年1月1日から 平成27年12月31日まで	前期末 平成26年1月1日から 平成26年12月31日まで
売上高	19,305	19,378
売上総利益	3,377	3,292
営業利益	611	584
経常利益	476	452
税金等調整前 当期純利益	465	473
当期純利益	523	347

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	当期末 平成27年1月1日から 平成27年12月31日まで	前期末 平成26年1月1日から 平成26年12月31日まで
現金及び現金同等物の 期首残高	1,406	1,256
営業活動による キャッシュ・フロー	565	789
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 232	△ 437
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 319	△ 236
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 13	33
現金及び現金同等物の 増減額 (△減少)	△ 0	149
現金及び現金同等物の 期末残高	1,405	1,406

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (平成27年12月31日現在)

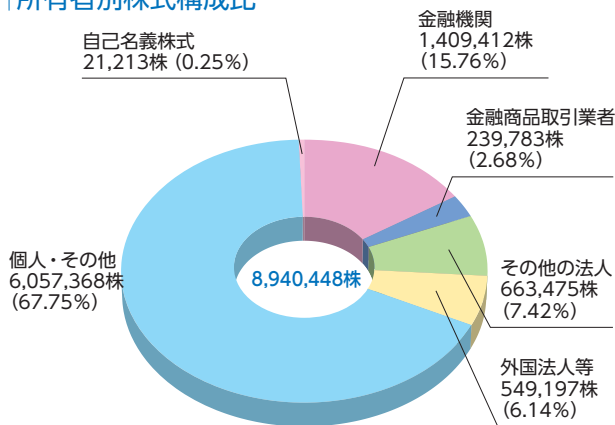
平成27年7月1日をもって、10株を1株の割合で株式併合し、単元株式数を1,000株から100株に変更しました。

発行可能株式総数 14,300,000株

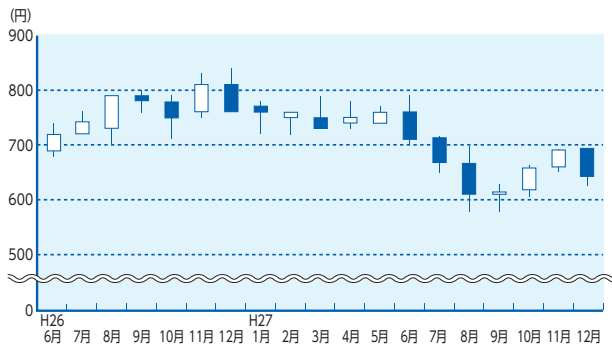
発行済株式の総数 8,940,448株

株主数 7,252名

所有者別株式構成比



株価推移



会社概要 (平成27年12月31日現在)

設立年月日 平成15年6月12日 (創業 大正11年2月)

資本金 3,940,097,500円

主要な事業内容 半導体、ファインケミカルの製造販売および不動産賃貸、各種繊維製品の製造加工販売を行う子会社の経営管理

事業所 本社 大阪市中央区城見一丁目2番27号
クリスタルタワー 18階
東京支店 東京都中央区日本橋小伝馬町14番7号
アクサ小伝馬町ビル4階
大阪工場 大阪府泉大津市虫取町一丁目1番12号

従業員数 59名

ホームページ URL <http://www.toabo.co.jp/>

役員 (平成27年12月31日現在)

代表取締役社長	長井 渡
取締役	水森 吉紀
取締役	牛丸 修
取締役	山田 哲
社外取締役	坂下 清信
常勤監査役	興津 裕文
社外監査役	高島 志郎
社外監査役	伊藤 豊久

ホームページのご案内

株式会社トーア紡コーポレーションのホームページでは、会社情報、事業概要、投資家情報、環境保全活動など、最新の情報を発信しています。

<http://www.toabo.co.jp/>



主な子会社 (平成27年12月31日現在)

■ 東亜紡織株式会社

設立年月日 昭和48年5月28日 (商号変更 平成15年10月1日)

資本金 1億円

主要な事業内容 梳毛織糸、梳毛ニット糸、合織糸、毛織物、ジャージの製造販売等

事業所 本社 大阪市中央区城見一丁目2番27号
クリスタルタワー 18階
東京支店 東京都中央区日本橋小伝馬町14番7号
アクサ小伝馬町ビル4階
一宮事務所 愛知県一宮市籠屋五丁目8番1号
宮崎工場 宮崎県都城市高城町大井手2050番地1

従業員数 95名

■ トーア紡マテリアル株式会社

設立年月日 平成12年12月8日 (商号変更 平成15年10月1日)

資本金 1億円

主要な事業内容 タフトカーペット、ニードルパンチ、ロックタフト、ポリプロファイバー、タイルカーペットの製造販売等

事業所 本社 大阪市中央区城見一丁目2番27号
クリスタルタワー 18階
四日市工場 三重県四日市市楠町南川150番地

従業員数 124名

関連会社

社名	事業内容
(株) トーアアパレル	学生服、企業ユニフォームの製造販売等
大阪新薬(株)	ファインケミカルの製造販売等
(株) トーア自動車学校	自動車教習事業
トーアニット(株)	ニット製品の製造販売
広州東富井特種紡織品有限公司	産業資材用製品の生産加工販売
無錫東亜紡織有限公司	梳毛糸の製造販売等
颯進(上海)貿易有限公司	半導体、繊維製品の輸出入業務等

株式のご案内

事業年度 1月1日～12月31日

基準日 12月31日

定時株主総会 毎年3月

株主名簿管理人
特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)
インターネットホームページ
<http://www.tr.mufig.jp/daikou/>

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

公告の方法 電子公告
公告掲載URL <http://www.toabo.co.jp/>
(電子公告による公告ができない場合、)
日本経済新聞に掲載いたします。)

単元株式数 100株
(平成27年7月1日をもって、単元株式数を1,000株から100株に変更しました。)

証券コード 3204

手続におけるご注意 1. 株主様の住所変更、買取請求、その他各種お手続きにつきましては、株主様が口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
なお、特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。

2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

TOABO

株式会社 トーア紡コーポレーション

〒540-6018

大阪市中央区城見一丁目2番27号
クリスタルタワー 18階

TEL 06-7178-1151

URL <http://www.toabo.co.jp/>



ユニバーサルデザイン (UD) の考え方に
基づき、より多くの人に見やすく
読みま ちがえにくいデザインの文字を
採用しています。